

令和7年度 山下地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

地域の活動団体がサロン等含め少しずつ増えてきている中、継続して活動していけるよう支援してくとともに、様々な会議や定例会に参加し、顔の見える関係を維持し、地域課題やニーズを見つけ、解決に向けて関係機関と協働していきます。また、ケアプラザが多世代が集える場として活用してもらえるように、講座や事業を通じて周知していきます。

今年度の重点的な取組

新規
継続

—具体的な取組内容—

<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	まちづくり委員会、生活支援推進委員会に参加し、地域の課題解決に向け協力していく。また、ボランティアセンターの活動へ連絡会を通し、運営や周知方法など後方支援をしていく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	事例検討会を行い、ケアマネ同士の意見交換や情報共有をすることでケアマネ業務の精神的な負担を軽減する。地域のサロンや行事の再開、新たな移動販売などが始まっていることを、チラシなどを活用しケアマネジャーに周知していく。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8050等の課題を抱える世帯が増加傾向にある。他部署と連携していくため、担当者と連絡先を明確にすることを継続し、地域課題やケースの課題を発信していくことを継続する。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域活動のイベントに参加し、積極的にコミュニケーションを図り、ニーズや課題を理解した上でケアプラザで定期的な居場所づくりをする。福祉教育から地域とのつながりや見守りなど支えあいのまちづくりと一緒に構築できるように取組む。 地域住民に障がい児者を理解し見守りや支え合いができるような交流会をの機会を作る
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	認知症予防や啓発など活動を通して周知していくとともに、地域で安心して暮らせるように、家族の声を聞ける場や居場所づくりを当事者を交えて話し合いをしていく。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

区からのコメント

令和7年度山下地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンス等への対応について (事故報告、個人情報保護、備品管理簿)
取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ・市、区や関係団体の連絡会等での研修に参加し、各職種に必要なスキルを学ぶ。 ・公正、中立性の確保について、利用者へホームページなど使用し情報提供を行い、本人が主体となって選択できるように動く。 	緊急時対応マニュアルとしてファイルを作成。利用者の急変時や事故への対応、災害時の対応。苦情対応や個人情報に関してのマニュアル作成。マニュアルを作成し、ファイルとして確認できるようにしている。 法人が行う個人情報や人権などの職員研修に参加し伝達している。また行政や市社協が行っている研修へ必要に応じて参加している。
実績		

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	緑区内の居宅介護支援事業所に対して自立支援に基づいた適切な介護予防ケアマネジメントが作成できるよう支援している。	利用者が住み慣れた地域で自立した日常生活を営めるよう支援を行うと共に、利用者の家族が身体的・精神的負担を軽減できるようケアプランを作成します。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額 【その他料金】 事業者の担当者もしくは居宅介護支援事業者の介護支援専門員が、通常のサービス提供地域を超えて訪問・出張する必要がある場合は、実費(交通費)の支払いが必要となります。	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額 【その他料金】 事業の実施地域を超える場合の交通費実費を徴収(実費とは最短の公共交通機関を利用した場合の費用の合計とする)
職員体制	常勤職員3名	常勤職員1名非常勤職員1名
契約者数		

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額 【その他料金】	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額 【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和7年度「横浜市山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	18,255,445	0	18,255,445	0	18,255,445	横浜市より
内 受領額	18,255,445		18,255,445		18,255,445	
内 戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
内 自動販売機手数料			0		0	
内 その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	18,255,445	0	18,255,445	0	18,255,445	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,128,497	0	12,128,497	0	12,128,497	法人本部経費が含まれていません
内 本俸	10,290,153		10,290,153		10,290,153	
内 社会保険料	1,000,000		1,000,000		1,000,000	
内 手当計	700,000		700,000		700,000	
内 健康診断費	30,000		30,000		30,000	
内 勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
内 退職給付引当金繰入額	100,000		100,000		100,000	
内 その他	8,344		8,344		8,344	
事務費	1,304,120	0	1,304,120	0	1,304,120	
内 旅費	30,000		30,000		30,000	
内 消耗品費	464,120		464,120		464,120	
内 会議ठीい費	0		0		0	
内 印刷製本費	60,000		60,000		60,000	
内 通信費	70,000		70,000		70,000	
内 使用料及び賃借料	21,120	0	21,120	0	21,120	
内 内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）	21,120		21,120		21,120	
内 内 その他	0		0		0	
内 備品購入費	54,000		54,000		54,000	
内 図書購入費	0		0		0	
内 施設賠償責任保険	6,000		6,000		6,000	
内 職員等研修費	25,000		25,000		25,000	
内 振込手数料	5,000		5,000		5,000	
内 リース料	530,000		530,000		530,000	
内 手数料	38,880		38,880		38,880	
内 地域協力費	0		0		0	
内 公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
内 消費税			0		0	
内 印紙税			0		0	
内 その他			0		0	
内 その他			0		0	
事業費	107,700	0	107,700	0	107,700	法人本部経費が含まれていません
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	107,700		107,700		107,700	
内 その他			0		0	
管理費	2,923,000	0	2,923,000	0	2,923,000	法人本部経費が含まれていません
内 光熱水費	1,250,000		1,250,000		1,250,000	
内 清掃費	1,244,000		1,244,000		1,244,000	
内 機械警備費	220,000		220,000		220,000	
内 設備保全費	209,000	0	209,000	0	209,000	
内 空調衛生設備保守	50,000		50,000		50,000	
内 消防設備保守	70,000		70,000		70,000	
内 電気設備保守	0		0		0	
内 害虫駆除清掃保守	60,000		60,000		60,000	
内 駐車場設備保全費	0		0		0	
内 その他保全費	29,000		29,000		29,000	
内 共益費			0		0	
内 その他			0		0	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	予算：指定額
太陽光パネル保守点検			0		0	
太陽光パネル修繕（追加）			0		0	
その他	1,318,128	0	1,318,128	0	1,318,128	
内 物価高騰支援金	1,318,128		1,318,128		1,318,128	
支出合計	18,255,445	0	18,255,445	0	18,255,445	
差引	0	0	0	0	0	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	107,700	0	107,700	0	107,700
自主事業 収支	△ 107,700	0	△ 107,700	0	△ 107,700

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	21,120	0	21,120	0	21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	△ 21,120	0	△ 21,120	0	△ 21,120	

※各々項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度「横浜市山下地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,254,391	0	25,254,391	0	25,254,391	横浜市より
内 受領額	25,254,391		25,254,391		25,254,391	
戻入額					0	
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000		154,000	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	横浜市より
指定管理料【生活支援】	4,531,100	0	4,531,100	0	4,531,100	横浜市より
内 受領額	4,531,100		4,531,100		4,531,100	
戻入額					0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
内 印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
収入合計	30,139,491	0	30,139,491	0	30,139,491	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	26,408,491	0	26,408,491	0	26,408,491	法人本部経費が含まれていません
内 本俸	19,758,491		19,758,491		19,758,491	
社会保険料	2,805,000		2,805,000		2,805,000	
手当計	3,700,000		3,700,000		3,700,000	
健康診断費	50,000		50,000		50,000	
勤労者福祉共済掛金	0		0		0	
退職給付引当金繰入額	50,000		50,000		50,000	
その他	45,000		45,000		45,000	
事務費	1,380,000	0	1,380,000	0	1,380,000	法人本部経費が含まれていません
旅費	20,000		20,000		20,000	
消耗品費	150,000		150,000		150,000	
会議贈い費	0		0		0	
印刷製本費	150,000		150,000		150,000	
通信費	250,000		250,000		250,000	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
内 自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
戻入額			0		0	
備品購入費	0		0		0	
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	11,000		11,000		11,000	
職員等研修費	0		0		0	
振込手数料	15,000		15,000		15,000	
リース料	401,000		401,000		401,000	
手数料	25,000		25,000		25,000	
地域協力費	8,000		8,000		8,000	
公租公課	0	0	0	0	0	
内 事業所税			0		0	
消費税			0		0	
戻入額			0		0	
その他			0		0	
その他	350,000		350,000		350,000	
事業費	1,164,000	0	1,164,000	0	1,164,000	法人本部経費が含まれていません
協力医	630,000		630,000		630,000	予算：指定額
内 自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	120,000		120,000		120,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000		154,000	
戻入額			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	200,000		200,000		200,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	60,000		60,000		60,000	
その他	0		0		0	
管理費	777,000	0	777,000	0	777,000	法人本部経費が含まれていません
光熱水費	312,000		312,000		312,000	
清掃費	340,000		340,000		340,000	
機械整備費	56,000		56,000		56,000	
設備保全費	69,000	0	69,000	0	69,000	
内 空調衛生設備保守			0		0	
消防設備保守	10,000		10,000		10,000	
内 電気設備保守			0		0	
戻入額			0		0	
害虫駆除清掃保守	9,000		9,000		9,000	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	50,000		50,000		50,000	
共益費	0		0		0	
その他	0		0		0	
修繕費	126,000	0	126,000	81,312	44,688	予算：指定額
その他	284,000	0	284,000	0	284,000	法人本部経費が含まれていません
内 物価高騰支援金	284,000		284,000		284,000	
支出合計	30,139,491	0	30,139,491	81,312	30,058,179	
差引	0	0	0	△ 81,312	81,312	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	534,000	0	534,000	0	534,000
自主事業 収支	△ 534,000	0	△ 534,000	0	△ 534,000

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和7年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 山下地域ケアプラザ

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位: 千円)

科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入															
介護保険収入	6,000		6,000	4,000		4,000	7,000		7,000			0			0
その他	0	0	0	0	0	0	300	0	300		0	0	0	0	0
事業・負担金収入			0			0			0			0			0
認定課差			0			0	300		300			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
収入合計(A)	6,000	0	6,000	4,000	0	4,000	7,300	0	7,300	0	0	0	0	0	0
支出															
人件費			0			0	7,500		7,500			0			0
事務費	50		50	50		50	900		900			0			0
事業費			0			0	70		70			0			0
管理費			0			0			0			0			0
その他	3,500	0	3,500	2,500	0	2,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
消費税			0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料	3,500		3,500	2,500		2,500			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
			0			0			0			0			0
その他			0			0			0			0			0
支出合計(B)	3,550	0	3,550	2,550	0	2,550	8,470	0	8,470	0	0	0	0	0	0
収支(A)-(B)	2,450	0	2,450	1,450	0	1,450	-1,170	0	-1,170	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。
 ※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和7年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業			■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
1	山っばれ塾	令和2年度	6：共催(2と3)	2：発展させるねらい	令和2年より講座、地域内の施設の調査、介護保険制度の勉強会などを実施。メンバーの目標「今年こそ、緑区版エンディングノートを書き上げる」をテーマに事業を継続。	1：高齢者	5	区版のエンディングノートをカテゴリーに分けて、開催時間内で記入することを中心に実施。不安な点はメンバーで助け合いながら実施。新たな情報提供などはケアプラザが支援。				
2	老活じゃらん	令和6年度	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	緑区エンディングノートを用いて、自身の老後の生活や不安について考えてみるきっかけ作りの場とする。	1：高齢者	5	区版エンディングノートをカテゴリーに分けて、関係する情報提供やカードゲームなどを用いて自身の意向を整理していく。令和6年5月に啓発、6月～全6回講座。				
3	ケアマネ向け後見制度勉強会	令和6年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域アセスメントより、今後後見制度を必要とされる住民が増加すると思われるが、在宅サービスを担うケアマネジャーに対する制度理解や気軽に相談できる機会を設けていく。	6：事業者	1	日常生活自立支援制度と後見制度の違いに加えて、事例を通して権利擁護に関するアプローチや申立てに関連した包括との連携を一緒に考えていく。全4回				
4	スマホ講座	令和3年度	5：共催(1と3)	2：発展させるねらい	スマートフォンを使えるようになる	1：高齢者	5	スマートフォンの基本操作 不定期開催				
5	ふーふーとん美味	令和4年度	5：共催(1と3)	2：発展させるねらい	料理を通して友だちをつくり、献立や買い物をすることで認知予防にもなる。	5：地域	1	毎月1回 10:00～14:00				
6	事例検討会	令和3年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	山下エリア他、要支援の委託契約をしている居宅支援事業者を対象に、適正なケアマネジメントにつながるための事例検討会を実施する。併せてケアマネ同志の繋がりを作る。	6：事業者	1	5月・8月・11月・2月の4回の予定				
7	健康体操	令和1年度	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	地域の高齢者等住民向けフレイル予防を行う(ロコモや認知症予防:コグニサイズ)	5：地域	1	第2・4木曜日午前10～11:30 場所:山下みどり台小コミュニティハウス 第2は体操講師が行い、第4木曜日の支援を行う				
8	頭と身体を使おう!	平成21年	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	介護予防目的に高齢者が自立した生活を送るため、定期的に開催。	5：地域	1	第4火曜日午前9:30～11 場所:山下地域交流センター 介護予防全般の講習				
9	配布版「毎日体操・脳トレしよう!」『やました元気ゼミ』	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	高齢者ご自身で毎日、介護予防を取組。身体機能低下を予防し、転倒等な軽微な事故が予防できる。また、毎月配布することで、人と人のつながりを作る	5：地域	1	毎月、対象者に配布(体操脳トレカレンダー・運動・口腔機能改善含む) 120～180部/月(4人の方に配布をお願いしている)				
10	GOGO脳活	令和3年度	6：共催(2と3)	1：優先的に取り組み	認知症の知識予防方法や認知症の方への対応ができる	5：地域	1	毎月第2金曜日10～11:30 ケアプラザ 認知症の知識の取得や予防を学ぶ				
11	のびのび体操	令和3年度	4：共催(1と2)	2：発展させるねらい	介護予防体操を行うことと同時に参加者が人と人のつながりを作ることで、より介護予防(フレイル予防)が意識できる	5：地域	1	第13木曜日午後13:30～15 ケアプラザ 介護予防体操を行う				
12	ぼちぼち倶楽部	令和5年度	4：共催(1と2)	2：発展させるねらい	それぞれ対象者に合った活動(文化)を行うことで楽しみを見出し、一人一人がつながり、通いの場として継続できる	5：地域	1	第2・4水曜日午後1:30～15 ケアプラザ 手芸活動を行う				
13	筋トレ講座	令和5年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	男性を対象として筋トレを行い、閉じこもりを予防する	5：地域	1	第3月曜日午後13:30～15 ケアプラザ チューブを使用し、筋トレを行う。各自は毎日自宅で筋トレを行い、月1回集まり、確認を行う				
14	青空体操ひろば	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	体操を通して住民同士の繋がりを作る。	5：地域	1, 2, 3, 4	毎週火曜日～土曜日 9:30～ ラジオ体操をする前に、チューブでストレッチや右脳体操をして笑って筋肉をほぐしてから行う				
15	ピヨピヨひろば	令和3年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代の居場所作り 情報交換できる場をして活用	3：養育者及び乳幼児	2	毎月第2、4木曜日 10:00～11:45 第2木曜日は、自由にひろばとして遊んでいたが最後に読み聞かせをする。 第4木曜日は、こどもの成長記録としてアルバム作成も自由参加でできるひろばとして参加していただく(1回500円)				
16	おやこヨガ(旧ママといっしょに! Yeah!)	令和5年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て世代の居場所作り 情報交換できる場をして活用	3：養育者及び乳幼児	2	毎月第2火曜日 10:15～ 1時間はベビーマッサージや親子でできる体操を行う。最後の30分は情報交換や相談できる仲間づくりを行う				
17	歴史謎解き講座	令和4年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域住民に日本文学を楽しんでもらいながら、新たな仲間づくりと新たな担い手発掘を目的	5：地域	2	毎月第3水曜日 13:30～15:00 日本史に加え世界史の様々な謎とされる出来事も探っていく				
18	やまケア学習室	令和6年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	誰もが勉強する環境が与えられている義務教育課程において、塾ではなく山下地区にいる大学生がボランティアを行いながら学校COといっしょに中学生の居場所を確保する	4：子ども・青少年	5	緑が丘中学校の定期テスト前の学習支援としての場所の提供と地域に住む大学生にボランティアとして学習サポーターになってもらい活動している。				

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計			
									実施回数	うちオンライン実施回数	延べ参加人数	うちオンライン参加人数
19	みんなでハッピースロー	令和6年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	事業所同士のつながりを強化し災害時などの対策や地域情報を共有する目的。	2:障害児・者	5	概ね毎月第1月曜日 10:00~12:00 スポーツレクや音楽レクをしながら顔の見える信頼関係づくりを構築する。 障がい理解にも取組。				
20	おとなの合唱部	令和7年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	講座を通じて、学び支えあえる仲間づくり。 発声することでご縁防止。腹式呼吸で健康をサポートし運動効果等、フレイル予防につなげる。	5:地域	1, 2, 3, 4	毎月第三火曜日10:00~11:20 季節の歌、棒を使つての運動、歌詞曲				